

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	空間・ショップデザイン実習2	
科目基礎情報							
開設学科	インテリアデザイン科		コース名	インテリアデザイン専攻		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	120時間
単位数	4単位					授業形態	実習
教科書/教材	課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	日神山 晃一			実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー		
学習目的							
この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学び、ショップデザインを組み立てる為の具体的なプロセス・手法を修得します。 2年次前期までに修得したスキルを使い、具体的な建物・現場を基に、実践的な店舗デザインの組み立て手法・プロセスを習得する。 テーマに沿ってコンセプトやイメージを立案、プラン・スケッチ・プレゼンボードまで作成し、制作の中で空間構成の把握と全体の組み立て方や表現手法まで、実践的なデザイン力を身につける。							
到達目標							
前期課題内容より難易度をあげた課題設定であり、実在する建築物の中に2形態の店舗デザインの提案を行う。 ・課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。 ・他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。 ・インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。 ・スケッチ・パース・模型等の制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、課題条件がある中で空間デザイン提案を行うが、実務を想定したワークフローで進め、1年次につけた知識・技術をさらに難易度を上げて取り組む。課題を通して、デザイン提案に必要な表現技法である各種図面、スケッチ、パース、模型の技術を習得する。						
注意点	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する				
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する				
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	条件設定／テーマ・コンセプト			現場調査・課題「ブルワリーのある複合商業スペース（飲食ゾーン）」説明			
2回	プランニング			ターゲット設定、コンセプト作成、エスキースプラン作成			
3回	プランニング			エスキースプラン提出、エスキーススケッチ作成			
4回	図面作成			平面図作成			
5回	図面作成			展開図、スケッチ作成			
6回	その他表現手法／スケッチ・パース			スケッチ・パース作成、マテリアル検討			
7回	プレゼンテーション			プレゼンボード作成			
8回	講評			飲食編プレゼンテーション			
9回	条件設定／テーマ・コンセプト			課題「ブルワリーのある複合商業スペース（物販ゾーン）」説明、コンセプト策定			
10回	プランニング			ターゲット設定、コンセプト作成、エスキースプラン作成			
11回	プランニング			エスキースプラン提出、エスキーススケッチ作成			
12回	図面作成			平面図、展開図			
13回	図面作成			スケッチ・パース作成、マテリアル検討			
14回	プレゼンテーション			ボードレイアウト仕上げ			
15回	講評			プレゼンテーション			